



ボランティアスクール



滝川駐屯地 曹友会さん

石狩川 クリーン作戦

春の清掃ボランティアに協力

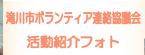
第1回ボランティアスクール



ふれあいパークゴルフ



ふれあいサマーレク



2019年4月 2020年3月



滝川市婦人会さんの滝川音頭



ふれあいの集い2019



ボ連協視察研修(沼田町) 第2回ボランティアスクール



### 滝川市ボランティア連絡協議会加盟団体 令和2年3月現在

NPO法人 若草友の会共同作業所	滝川地区臨知症の人と共に歩む家族の会あけぼの会	滝川 消費者 協会	滝川身体障害者福祉協会	滝川更生保護女性会	滝川市朗読赤十字奉仕団	滝川市食生活改善推進協議会	滝川市老人クラブ連合会女性部	滝川点訳友の会	滝川 手話の会	滝川駐屯地曹友会	滝 川 市 婦 人 会	滝川市婦人ボランティアクラブ	中空知レクリエーション協会	滝川市赤十字奉仕団	滝川市民生委員児童委員連合協議会
松平忠也	須田敏枝	秋保 悦子	川口きよ子	中村京子	平 川 孝 子	高橋房恵	窪之内美知代	板木陽子	真坂由美子	田中成人	眞島セツ子	中島三津江	安居弘美	前田ひとみ	岸部三和子

滝川市ボランティア連絡協議会広報誌「こすもす」は共同募金の助成を受けて発行しています





会長 岸部 三和子滝川市ボランティア連絡協議会

活動を広げ地域福祉の推進に努めてまいります。永く、団体相互の連絡調整と連携を図りボランティアつくる「創造性・先駆性」を理念として、今後とも末会性」、見返りを求めない「無償性」、よりよい社会を行動する「自主性・主体性」、共に支え合い学び合う「社い地域社会をつくるため、活動の 4 原則、自ら進んでい地域社会をつくるため、活動の 4 原則、自ら進んではびにあたり、ボランティア活動を通して、よりよ



# ・・永久のボランティア活動を」

会長

髙谷 富士雄

とへと結びつくのであります。

一人の不幸をも見逃さないより良いまちづくり一人の不幸をも見逃さないより良います。
高齢者、子ども、身体に障害のあるア活動が注目され活発化し、その重要性が見直されています。高齢者、子ども、身体に障害のあるアは、一人ひとりが行う小さな活動であっても、アは、一人ひとりが行う小さな活動であっても、アは、一人ひとりが行う小さな活動であっても、が差別なく、地域社会と密着した中で活動することに深く感謝申に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、滝川市ボランティア連絡協議会の皆様が日夜に、

事業報

援をいただき、改めて感謝する次第です。歳末たすけあい赤い羽根歌謡大会」などへのご支「市民ボランティアの集い」、さらには、「滝川市かれましては、「ボランティアスクール」をはじめを目的とした滝川市ボランティア連絡協議会におる目的とした滝川市ボランティア連絡協議会においる。

令和元年

いいたします。してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願の連携を蜜に活動の活発化に向け、一層の努力を川市ボランティア連絡協議会はじめ、各種団体と川意会では、ボランティアセンターを中心に、滝協議会では、ボランティアセンターを中心に、滝少子高齢化で地域人口が減少していますが、当

11

. 5

ル「盲導犬をもっと知ろう」第2回ボランティアスクー

し、ご挨拶といたします。市ボランティア連絡協議会の更なるご活躍を祈念を心と安全なまちづくりの実現のために、滝川

12

1

い赤い羽根歌謡大会に出演・第32回滝川市歳末たすけあ

支援



2				
	10 • 29	9 • 28	8 • 3	7 • 24
	令和元年度視察研修を実施	ふれあいの集い20に協力	フ大会に協力第22回ふれあいパークゴル	開催赤十字救急法短期講習会」をが一日本赤十字社滝川市地区

### 視察研修に参加して」

滝川地区認知症の人と共に歩む家族の会あけぼの会 会長 須田 敏枝

と暮らしの安心センターに伺いました。 令和元年10月29日、沼田町就業支援センター

設ということであります。 運営する農業実習施設において、農業を中心と 整備された12名の定員の施設で、 せるために旭川保護観察所沼田駐在官事務所に した就業で自立を促進し、更生を目的とした施 こ、主に少年院を仮退院した少年を改善更生さ 沼田町就業支援センターは、平成19年4月 沼田町が設置

のふれあい行事、 もなされています。 所後の自立のため、 規律正しい生活を送りながら、休日には町内 地域との交流を深めながら退 各種資格取得への取り組み

を見学させていただきました。 ろぎの空間で、人と人がつながるふれあいの場 もりと吹き抜けから明るい光が差し込む、くつ もが気軽に休憩や打ち合わせができ、木のぬく くりくつろげるラウンジや運動器具を備え、誰 子育て」、「介護」を一か所に集約し、町民がゆっ 暮らしの安心センターでは、「医療」、「福祉

ぜひ、滝川市にも設置していただきたい施設 一つと思います。





## 赤い羽根歌謡大会

ボランティアスクール

中空知レクリエーション協会 事務局長 椿原 宏哉

ざいました。 議会の代表として、中空知レクリエ 体験をさせていただきありがとうご を果たすことができました。 貴重な 様のバック応援に支えられ何とか任 舞台ということで何よりも社協の皆 いただいておりましたが、今回は表 謡大会に滝川市ボランティア連絡協 第32回歳末たすけあい赤い羽根歌 ントとして裏方のお手伝いをさせて ました。これまでステージアシスタ ーション協会が出演させていただき 令和元年12月1日に開催された

民生活の形成に資することを目的と 心身の健全な発展と明るく豊かな市 及振興を図り推進し、 して活動しています。 余暇生活を開発・充実させるために、 域圏 (3市5町)内において市民の レクリエーション運動の総合的な普 当協会は昭和53年設立。中空知広 もって市民の





### ボランティア活動紹介



滝川市赤十字奉仕団 委員長 前田 ひとみ

訓練への参加、献血推進活動 を行っています。 「赤十字の日」として、 募金活動、研修活動の他に

り、輸血に必要な血液がとて 力を広く求めてまいりたい の方々に、献血への理解と協 も不足しています。若い世代 現在、少子高齢化の影響によ と思っております。 特に献血活動については、

元年 滝川身体障害者福祉協会 10 月 会長 21 日ホテルスエ 川口 きよ子

典・祝賀会を開催しました。

ヒロにおいて創立60

周年記念式

体障害者福祉協会滝川支部とし 呈いたしました。 方々に表彰状並びに感謝状を贈 ィアの方々15個人、 て発足し、平成7年に現在の名称 ーツで活躍された会員、 となりました。 式典では長年の功労者やスポ 当協会は昭和34年に北海道身 2団体の ボランテ

います。 研鑚を重ねていきたいと考えて 歩を踏み出し、より一層の努力と 次の節目を目指し、 飛躍 の 第

|創立45周年を迎えて|

滝川手話の会

堀

鍋治

「創立60周年記念式典を終えて」

に滝川手話の会が結成されました。 大会が滝川市で開催することが決定 のボランティアが結集し、昭和49 大会を成功させるべく50名以上 50 年に全道ろうあ者夏季体育

すべきことは平成 15 年にろうあ者か や施設を始め、講演会等に派遣する制 らの派遣希望を受けて、市福祉課が派 度がスタートしました。 遣調整窓口となり、手話奉仕員を病院 流活動を現在も継続しています。特筆 1度の手話学習会とろうあ者との交 爾来45年が経過しましたが、

ち寄った書籍などを朗読し、

録音を

なりました。

が残念ながら中止と ィアの集い」の開催 いた「市民ボランテ

者として活動してまいります。 養成と合わせ、ろうあ者への良き理解 今後におきましても、手話奉仕員の



流川身体障害者福祉協会 創立60周年記念式典

淹川身体障害者福祉協会

噩

(左) 今年、活動25周年の記 事がプレス空知に掲載さ れた際に使用された会員 7名の写真



滝川市ボランティア連絡協議会広報部会

部会長:岸部三和子

部会員:前田ひとみ 安居弘美 中島三津江

> 眞島セツ子 田中成人

滝川市明神町1丁目3番1号 NTT 東日本滝川ビル1 F

TEL0125-24-8640

有限会社田中タイプ印刷 <印刷>

行っています。 (下)吹き込みの様子

> 感染症が拡大し、 年明けから徐々に

います。 会や勉強会への参加、 在25名程度)に月1回発送を行って ス等をカセットテープに吹き込みを 新聞に掲載された空知管内のニュー 毎月2回、 ブレス空知・北海道・毎日・朝日 管内の視覚障がいのある方 吹き込み活動のほか、 吹き込み等の活動 会員各自で持 研修

中

3月に予定して

が中止・延期となる川市でも様々な催し

願っています。 も皆さんが元気よく 早く終息し、 ご活躍されることを この事態が一日も 来年度

















利用者さんに支えられ「活動25周年」

編

集

後

記